

一般社団法人  
中国経済連合会

## 中国地方における地域と企業の協働による 地域づくり展開可能性調査について

一般社団法人 中国経済連合会(会長：苅田知英)は、このほど「中国地方における地域と企業の協働による地域づくり展開可能性調査」を実施し、地域振興の先進事例や人口動態が社会増となっている自治体等の分析を通して、地域と企業等との連携・協働による地域振興に向けた方策提案を盛り込んだ調査報告書を取り纏めました。

### 【調査の目的・背景】

- 中国地方は全国平均を上回るスピードで人口減少・少子高齢化が進展する課題先進地域といわれています。島嶼部や中山間地域等の条件不利地域を中心に人口の流出・コミュニティの崩壊が進展する一方で、邑南町、海士町、雲南市など島根県を中心とした諸地域で地域振興の先進事例が多く見受けられ、全国的にも地域振興の成功事例として紹介されています。
- こうした中、企業においても社内にプロジェクトチームを設置するなど、地方創生に積極的に貢献していこうとする企業が増えており、一方、地域においても企業の力を地域の活性化や課題解決に活かしていこうとする取り組みが見られます。
- 本調査報告書は、島根県およびその周辺地域における地域振興の事例について、企業等の知見やノウハウが活用され、成果を上げている取り組みについて整理・分析することによって、今後、中国地方の地域振興において企業等の知見・ノウハウの活用を促進し、地域と企業等の連携・協働による地域振興事例創出に繋げていくことを目的としています。

### 【主な調査内容】

1. 第I章では、地域と企業等による地域づくり事例についてヒアリング調査し、それぞれの事例について企業の経営戦略策定に用いられるSWOT分析<sup>\*1</sup>を実施することにより、事業のポイントと成功要因を抽出しました。

2. 第Ⅱ章では、最近の人口の社会動態が転入超過（社会増）の基調にある自治体をヒアリング調査し、同様にSWOT分析を実施することにより、それぞれの地域振興事業のポイントと成功要因を抽出しました。
3. 第Ⅲ章では、さらに、前各章の事例研究および自治体ヒアリングの分析結果から、地域と企業の連携・協働による地域振興に共通する重要成功要因（CSF<sup>※2</sup>）を抽出しています。
4. 以上を踏まえ、第Ⅳ章では、地域と企業の連携・協働を進める際の課題や条件を整理し、地域と企業の連携による新しい地域づくりを成功させるポイントとして、行政主導のまちづくりから地域主体のまちづくりへの転換や、企業による経済活動と社会的価値の創出（＝社会課題の解決）を両立させる地域との「共有価値の創造<sup>※3</sup>」，ならびに課題解決型のビジネス展開に必要なプロセスを提示しています。

※1 SWOT分析は、目標達成のための意思決定を必要とする組織が個別事業プロジェクトや新規ビジネスなどにおいて、外部環境や内部環境を強み（Strengths）、弱み（Weaknesses）、機会（Opportunities）、脅威（Threats）の4つのカテゴリーで要因分析し、事業環境変化に対応した経営資源の最適活用を図る経営戦略策定方法の一つ

※2 重要成功要因（CSF：Critical Success Factor）とは、経営戦略を実現する複数の要因のうち、特に重要かつ目標達成に密接な関係がある要因を言う

※3 共有価値の創造（Creating Shared Value）は、米国の経営学者マイケル・ポーター氏が提唱。企業としての価値と社会的価値を一つの戦略・活動を通して共有することで達成される。

## 【その他】

- 本調査結果は、当連合会ホームページに掲載しています。

URL：<http://www.chugokukeiren.jp>

中国経済連合会トッパー提言・要望・報告

## 〈添付資料〉

「中国地方における地域と企業の協働による地域づくり展開可能性調査」報告書

以上

（問合せ先）

（一社）中国経済連合会 菅田（すげた）・中祖（なかそ） TEL：（082）242-4511 FAX：（082）245-8305
--